

# 事業報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

## I 事業活動の概況に関する事項

当法人の活動目的は、人を含めたすべての動物たちを幸せにすることです。そのためには、人も動物もより良い形で共生できる社会の構築が必要です。そこで、本年度においても、人と動物のより良い共生を進めるための啓発、教育、研究の各事業、そして目的を達成するために必要な、あらゆる事業を国内外にその分野の関係団体、専門家、行政機関等に幅広く連携を求めて実施しました。

### 啓発事業

#### 第13回りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル2013

このフェスティバルは、動物と暮らすことの楽しさを実感して頂き、飼育マナーの啓発や世代間交流の一助として、人と人、人と動物の幸せな共生社会の構築に寄与することを目的としております。本年度も初心者向けドッグスポーツ大会、補助犬、ワーキングドッグのデモンストレーション、神戸市犬譲渡制度のPR等動物にかかわる様々な団体が一堂に会してイベントを実施しました。また、このフェスティバルを開催するに当たり、多くの団体、企業の皆様の協力、協賛を得て実施することができました。「りぶ・らぶ・あにまるず賞」は、企業・団体が、動物愛護法を尊重し、その商品及び活動が人と動物の共生という視点を反映し、一般の方々への啓発と日本における新たな共生文化へ発展することを期待して設けられました。また、そのような企業・団体に感謝の気持ちを表明することを目的としております。

開催日時 2013年12月15日(日) 9:00~16:00

開催場所 神戸市総合運動公園(球技場、水上ステージ、水上ステージ前広場)

主催 公益社団法人 Knots

共催 神戸市動物愛護協会

開催協力 神戸市動物管理センター、公益社団法人日本動物福祉協会CCクロ、公益社団法人神戸市獣医師会、社会福祉法人日本介助犬協会、NPO法人日本サービスドッグ協会(JSDA)、日本フリスビードッグ協会、マスダドッグスクール、ギグレース協会、Dogs Life、株式会社ジェイティービー西日本国内商品事業部、徳田建、社会福祉法人兵庫盲導犬協会、OCA独立開業ゼミ学生ブース

特別協賛 ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア

貸品提供 ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア

出店協力 ボードファクトリー、NPO法人おーけすとら・ぴっと就労継続支援(B型)事業所 Patch、Lab&Peace、P・ボール株式会社、DOG PAPA、Chu2-Kobe、前田・岩本GK、株式会社エミット、大辞典.com、から揚げ専門店チキン・ハート

後援 近畿環境事務所、兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、公益社団法人日本獣医師会、一般社団法人兵庫県獣医師会、公益社団法人神戸市獣医師会、公益財団法人日本動物愛護協会、公益社団法人日本動物病院福祉協会、公益社団法人日本動物福祉協会、公益社団法人日本愛玩動物協会

募集方法 ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

ルール等 事前にウェブ上で公表

## 「りぶ・らぶ・あにまるず賞2013」

対 象：人と動物の共生へ尽力する企業の商品及び活動

選出方法：ウェブサイト上で意見を募集し、企業活動をノミネート。選考委員による投票で最終決定する。

選考委員：横山章光氏（ヒトと動物の関係学会 常任理事）

児玉小枝氏（どうぶつ写真家）

野田英明氏（六甲山観光株式会社 取締役観光事業部長）

深尾典男氏（国立大学法人長崎大学 副学長）

富永佳与子（公益社団法人 Knots 理事長）

発 表：「りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル 2013」会場及びウェブサイト上にて公表。  
今回は「SUBARU USA テレビコマーシャル」に決定いたしました。

### 2013年ノミネート一覧

- ・犬旅.com
- ・SUBARU USA テレビコマーシャル
- ・犬・猫専用口腔ケア用品 デンタルアプローチパティ（コウヤマエキス配合）
- ・Big Wood さんの匠
- ・Honda Dog おでかけ情報
- ・「あまがさきふるさと納税」動物愛護基金（人と動物が共に幸せに暮らすことができるまちづくり）
- ・日本サービスドッグ協会

「りぶ・らぶ・あにまるず賞」は、公益社団法人 Knots に移行したことによりリニューアルしました。対象期間を前年11月から当年の10月末までとし、毎年11月開催予定の「りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル」で表彰するとともに、これまでの部門制を廃止し、グランプリのみを選出しています。2012年11月1日から「りぶ・らぶ・あにまるず賞2013」の募集を開始し、また、選考委員にお願いし、幅広い見識から選考させて頂きました。

なお、「りぶ・らぶ・あにまるず賞2014」は2013年11月1日から2014年10月31日までを対象期間としてノミネート推薦を受け付けております。

## りぶ・らぶ・あにまるずシンポジウム2013

今回の「りぶ・らぶ・あにまるずシンポジウム2013」では「PTSD とアニマルセラピー～その可能性を探る」と題して開催しました。これまで、国内のシンポジウムでは、PTSD だけ、又はアニマルセラピーだけの単独の内容がほとんどでしたが、その両方を同時に報告したものは非常に珍しい進歩でした。しかも、ヨーロッパやアメリカではないイスラエルでの取り組みを紹介したものでした。イスラエルは、同国の事情もあり、PTSD へも積極的な取り組みが行われています。当日は3名の方の講演があり、最後にパネルディスカッションがおこなわれました。参加者は、日本全国から、動物関係者や医療関係者のほか、行政機関の方や一般の方々まで多数の参加者があり、熱心にメモを取り講演等を聞かれていました。

開催日時：2013年6月23日（日）14:00～18:30

開催場所：兵庫県民会館 福の間

主 催：ヒトと動物の関係学会、総合的セラピー研究会、公益社団法人 knots

協 賛：ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア  
協 力：兵庫教育大学  
後 援：外務省、イスラエル大使館、兵庫県、神戸市、兵庫県医師会、神戸市医師会、兵庫県獣医師会、神戸市獣医師会、日本動物高度医療センター  
募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

講 演：山口修喜氏（カウンセリングオフィス POMU 主宰）  
「性的虐待を過去に受けた男性とのアニマルセラピー」  
アローン・ワッサーマン氏（イスラエルのテルアビブで活動している心理療法士）  
「自然災害の被災者 ト라우マ後の患者の、セラピー犬との絆によるリハビリプロセス」  
海野千畝子氏（兵庫教育大学 准教授）  
「虐待を受けた子供へのドッグプログラム」

### りぶ・らぶ・あにまらず第3回神戸アニマルケア国際会議 2014 (ICAC KOBE 2014)

この会議は、阪神・淡路大震災15周年を契機として、全ての動物を対象としたよりよいケアや生活環境の保全を目指すための情報交換や新技術の創出等を議論することにより、人をも含めた世界中の動物の福祉を向上させ、もって、我々人間が果たしうる責任を広く社会に示し、幸福な人と動物の共生を更に前進させることを目的として、2年に1度開催しています。次回は2014年7月に開催する予定となっており、今年度は会議内容の検討、講演者や関係団体への協力依頼等の調整を行いました。

また、ウェブサイトのリニューアルに伴い、これ迄の記録集を演者別に掲載し直し、研究者及び関心を持つ国内外の方々が、会議の成果を参照し易くするように致しました。

開催日時：2014年7月19日（土）、20日（日）を予定。

開催場所：神戸ポートピアホテル（予定）

募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布などを予定。

### ヒューメインセンタージャパン (HCJ) 事業 2013年12月末にて終了

人と動物の双方の福祉に向きあい、人も動物も幸せにするために、人と動物間の課題から派生する様々な問題へ、主に譲渡事業（飼い主のいない犬や猫達に新しい飼い主を探し譲り渡していく事業）支援を基盤とする研究・教育・啓発による解決策を提案・実施していく構想として、公益社団法人日本動物福祉協会と共同で実施しています。

昨年度から、奈良県「うだ・アニマルパーク」が取り組んでいる「いのちの教育」展開事業において連携協定を締結し、「いのちの教育」報告会等の一連の取り組みを行っておりますが、動物にかかわる行政の方々から「動物愛護教育に関するツールが欲しい」というご要望がありました。これを受けて、奈良県以外にも「動物愛護教育から発展したいのちの教育」が、広く普及してほしいという思いから「いのちの教育プログラム」の簡易版ツールの支援を行い、8つの自治体（滋賀県、奈良県、和歌山県、大分市、岡崎市、川崎市、神戸市、八王子市）へ簡易ツールを提供致しました。また、その活用方法に関し、説明会等を実施しました。開催報告を関係者の他、広く一般の方々も閲覧できるように、ウェブサイト上に公開しました。

尚、本事業は、2013年12月を持って終了致しました。奈良県との連携協定事業は、「奈良県『いのちの教育展開事業』連携協定事業」として継続致します。

### 「奈良県のいのちの教育プログラム手法説明会」

奈良県うだ・アニマルパーク振興室では、生命尊重教育、情操教育の一環として取り組んできた「動物愛護教育」を「いのちの教育」として発展推進しています。昨年度は、この「いのちの教育」の授業を見学し、ここに至るまでの経緯と現状についての報告や今後の方向性を検討するなど一連の取り組みを行ってきましたが、その後「動物愛護教育に関するツールが欲しい」というご要望があり、『いのちの教育』へと発展させることを目的に、「いのちの教育」簡易版ツールを制作し、8自治体へ提供、その活用手法に付いて説明会を開催しました。

この「いのちの教育」簡易版ツールは、マグネットタイプで、教室のホワイトボードで授業が出来ることもあり、各方面で高い評価を頂きました。

開催日時：2013年7月9日（火）13時00分から16時00分

開催場所：奈良県うだ・アニマルパーク動物学習館

共 催：奈良県うだ・アニマルパーク振興室

### 「いのちの教育プログラム」研修会

このプログラムにはのべ4,000名の子供たちが参加しています。また、今回は全国の動物にかかわる13か所の行政職員も参加して頂きました。奈良テレビの取材もあり、その様子が放送されました。

奈良県の「いのちの教育プログラム」はプログラムⅠからⅢまでの3つのステップに分かれています。今回の研修会では途中で施設見学やバター作り体験なども取り入れつつ丸1日かけて学習しました。

開催日時：2013年10月18日（金）

10月25日（金）

開催場所：うだ・アニマルパーク動物学習館

主 催：奈良県うだ・アニマルパーク振興室、公益社団法人日本動物福祉協会、公益社団法人  
Knots

後 援：奈良県教育委員会、宇陀市教育委員会、公益社団法人日本獣医師会、公益社団法人日  
本動物病院福祉協会、社団法人奈良県獣医師会

HCJ 事業支援企業：マース ジャパン リミテッド

### 奈良県『いのちの教育展開事業』連携協定事業 2014年1月より

奈良県が取り込まれる、「いのちの教育展開事業」。日本最初の国際都市であり、聖徳太子の時代から人造りに高い見識で取り組み、教育に真摯な姿勢を持ち続ける奈良県は、現在でも教育の分野で高い評価を受けています。欧米では、ヒューメインエデュケーションと呼ばれる、共感力やおもいやりを育む教育がありますが、奈良県では、日本人が長い歴史の中で培って来た感性との相違も鑑み、新たなアジア型ヒューメインエデュケーションとして、「いのちの教育」プログラムへの取り組みを進めておられます。Knotsは、2012年6月より奈良県と連携協定を締結し、共に「いのちの教育」の普及を推進しています。

また、理事長は「奈良県「いのちの教育」研究協議会 副会長としての職責を頂き、「いのちの教育」プログラムの研究及び情報収集・発信にも取り組んでおります。

いのちの教育簡易版ツールを提供した自治体の実施事例をウェブサイトで報告致しました。

#### 実施事例：八王子市「いのちの教育プログラム」

八王子市の愛宕小学校2年生の1組と2組の児童の皆さんが参加して「いのちの教育プログラム」が実施されました。1月23日のプログラムⅠではNHKの取材があり2年1組の様子が撮影されました。またケーブルテレビの取材もあり、YouTubeでご覧いただけます。

開催日時：平成26年1月23日（木） プログラムⅠ（私たちと動物との関わり）  
2月 6日（木） プログラムⅡ（動物と私たちの「いのち」は同じ）  
2月20日（木） プログラムⅢ（動物のために私たちができること）  
開催時間は各実施日共に 2年1組 3時間目（10：40～11：25）  
2年2組 4時間目（11：30～12：15）

他、大分市、和歌山県等掲載。

#### 「ずっと一緒に居ようよ」プロジェクト 2013

『ずっと一緒に居られる』社会へー飼い主を支えるシステムが実現する豊かな社会』をテーマに、「40%が高齢者に、37%が単身者になる未来に、伴侶動物が「ずっと一緒に」居られる社会は如何に構築され得るのか、その可能性を議論し、人と動物の幸せな未来予想図を構築したい」という趣旨で、2014年度開催の『第3回神戸アニマルケア会議・ICAC KOBE 2014-人と動物の未来の為に』にて、シンポジウムを設置致しました。

今年も東北石巻市で仮設住宅の飼い主さん支援を行っている Ann Project に「しつけ用 Knots クッキー」の支援を行いました。

#### 六甲山カンツリーハウスわんわんドッグフェスタ 2013 運営協力

毎年、春と秋2回のドッグラン、イベントなどの運営協力を行っています。この事業に、たくさんの飼い主さん、ワンちゃんにご参加いただき、動物と暮らす楽しさ、幸せを実感して頂きました。人と動物のより良い共生推進の一助として運営協力いたしました。参加者には、登録と予防接種の狂犬病予防法の順守を条件付けており、啓発にもなっています。なお、今年度のワンちゃん大運動会は春（6月2日）と秋（11月10日）の2回を予定していましたが、秋は荒天のため中止しました。

秋のワンダフルデーでは、ディスクドッグ講習会やフォトセミナーなどを開催いたしました。

主 催：六甲カンツリーハウス

運営協力：公益社団法人 Knots

募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

ルール等：事前にウェブ上等に公表

#### Dog Run

期 間：春 4月13日～ 6月30日までの土・日・祝日（6月2日を除く。）

秋 9月 7日～11月 9日までの土・日・祝日

時 間：10時00分～16時30分

#### ワンちゃん大運動会

日 時：春 6月 2日（日） 11：00～15：30

秋 11月10日(日) 荒天のため中止しました。

ディスクドッグ教室

日 時：6月22日(土) 協力：ハイパーフライトジャパン  
秋のワンダフルデー

日 時：10月6日(日)

### 野生動物有効活用推進事業

ひょうごニホンジカなどは知的障害者作業所の方と共同で開発・製造しました。播州宍粟ジカシリーズは地元の主婦グループにより製造し、当法人において販売しております。ウェブサイトを通じて、野生動物の有効利用を促進、有害鳥獣の現状等の情報提供も行いました。この事業の売り上げは「障害者の自立支援事業」実施の財源となっています。また、有効活用を進めることで、産業が生まれ、雇用創出につながり、ひいては生産者の方々の生活向上の一助にもなります。

### 各種コンサルティング・相談業務の実施

動物と安全に暮らしていくための相談対応、ペット可集合住宅での管理組合、管理会社のサポート、野生動物との関わり方など人と動物の共生に係る様々な相談に対応します。また、人も動物も快適な住まいや旅行等の商品開発のためのコンサルティングを実施します。人と動物のより良い共生を推進し、人も動物も幸せにするために、必要な相談等をイベント会場で行いました。

募集方法 ウェブサイトなど

### 障害者の自立支援事業

当法人が販売している安全安心な犬用手作りおやつのだんごは NPO 法人お一けすとら・ぴっと就労継続支援 (B 型) 事業所 Patch(パッチ)に製造を担当して頂いています。また、新商品の開発も共に行っています。意識の高い飼い主のニーズに合った安全、安心な犬用おやつを販売することが、障害者の方々の自立支援となるのではないかとということで、一緒に開発、製造、販売に取り組んでいます。

Patch は製造担当として、品質管理等にも注力され、商品の品質も認められて、今では多くのお客様が定期的に購入をして下さっています。その結果、モデル作業所として認められ、他所からの視察も多くなっています。

また、この事業の推進によって、障害者の方々が仕事に対するやりがいを感じ、当初の目的であった、メンバーの方達の通所費用を賄えるところまで、運営が進んでいます。引き続きこのような形で自立支援を行っていきます。また、今年度も Knots 事務局での作業も支援事業として加えることとし、チラシ送付等の作業を行って頂きました。

支援内容 安心安全な犬用おやつ共同開発・製造・販売

チラシ等の送付事務局作業 (ICAC 神戸 2014 日本語パンフレット、「いのちの教育」研究会チラシなど)

### 情報提供事業

主にウェブサイト、メールマガジン等を通して、事業開催情報の他、他団体の催事情報や国内外のレポート等も提供し、更に各種イベントを通じて、幅広く不特定多数の方々に人と動物の共生に関わる様々な情報を提供しました。

また、ウェブサイトのリニューアルも行い、より皆様へ、有益な情報をお届けできるようになりました。特に、「神戸アニマルケア国際会議 – ICAC KOBE」の記録集に付きましては、演者毎の掲載に変更し、これ迄以上に、研究者や内外の関心を持つ方々に、会議の成果をご活用頂き易くなりました。

また、今年度の2013年10月26日に駒沢オリンピック公園で開催の「2013動物感謝デーin JAPAN」((公社)日本獣医師会主催)ブース参加は、荒天により、中止となりました。2014年7月に開催予定の神戸アニマルケア国際会議や奈良県の「いのちの教育」セミナーの告知も予定しております。当法人は、「2013動物感謝デーin JAPAN」の協力団体でもあります。

## 教育事業

人と動物のより良い共生を進めるために役立つ情報を、主にインターネットを通して幅広く提供しました。実施した会議や講演会等の貴重な内容については、可能な限りウェブサイト上で、特に ICAC KOBE は、日英両文にて公開し、当日会場に来られなかった全世界の不特定多数を対象に教育の機会を設けています。本年度は、特に演者毎の掲載とし、研究・教育の場での活用利便を高めております。

また、人と動物のより良い共生を推進する為、一般市民はもとより、関係する専門家、学生等にとっても有益な知識、情報を提供するべくセミナー等を実施、その他学校の教育事業に協力する等、人材の育成、知識の向上、児童及び青少年の健全育成に貢献しました。

### (1) 情報提供による教育機会の提供

人と動物のより良い共生の推進の為に、開催するセミナー等の内容は全て後日、記録集（可能なものについては、日英両文にて製作）としてウェブサイト上で無料公開し、会場に来られなかった不特定多数の方々へ教育の機会を提供しました。ヒューメインセンタージャパン (HCJ) 事業及び奈良県「いのちの教育展開事業」連携協定事業として研修会（奈良県うだ・アニマルパークとの連携事業）を実施し、情報と教育の機会を提供しました。

### (2) 講師の派遣

専門学校、セミナー等への講師派遣を随時実施、人材育成、知識の向上及び青少年の健全育成に貢献していきます。今年度は関西経済界の有志の方が会員の「起業の鉄則研究会」例会の第一部として冨永理事長が講師としてお話しさせていただきました。

日 時：平成26年1月11日（土）

場 所：兵庫県神戸市兵庫区大開通2-3-21 甲南アセット大開ビル別館5階

テーマ：「ペットノミクスー温かな社会に生まれるビジネスチャンス」

## 研究事業

人と動物のより良い共生を推進する為に必要な情報収集と研究を行い、その情報を幅広く提供することで、啓発、教育事業を行いました。今年度はヒューメインセンタージャパン (HCJ) 事業及び奈良県「いのちの教育展開事業」連携協定事業として研修会（奈良県うだ・アニマルパークとの連携事業）を実施しました（啓発事業 ヒューメインセンタージャパン (HCJ) 事業参照）

公表方法 ウェブサイトに掲載

## その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

### 国内外の関係団体、専門家、行政機関との連携促進

『奈良県いのちの教育事業』推進のため、奈良県、公益社団法人日本動物福祉協会と3者協定を締結

致しております。

## II 組織の運営に関する事項

### 1 総会の開催状況

	開催年月日	主な議決事項等
定時	平成 25 年 6 月 10 日	平成 24 年度計算書類等承認の件（承認可決） 定款一部変更の件（承認可決） 任期満了に伴う理事及び監事選任の件（承認可決）
臨時	平成 25 年 8 月 30 日	理事 1 名選任の件（承認可決） 監事 1 名選任の件（承認可決）
臨時	平成 26 年 2 月 19 日	賛助会費の改正の件（承認可決）

### 2 理事会の開催状況

	開催日	主な議決事項等
第 19 回	平成 25 年 5 月 20 日	・平成 24 年度事業報告、決算の承認（承認可決） ・定款一部変更の件 ・理事及び監事候補者選任の件（承認可決） ・定時総会の開催について（承認可決）など
第 20 回	平成 25 年 6 月 10 日	・代表理事選任の件（承認可決）
第 21 回	平成 25 年 7 月 17 日	・正会員の入会承認について（承認可決）
第 22 回	平成 25 年 7 月 30 日	・平成 23、24 年度正味財産増減計算書等の修正の件（承認可決）
第 23 回	平成 25 年 8 月 16 日	・新理事選任候補の件（承認可決） ・新監事選任候補の件（承認可決） ・臨時総会開催の件（承認可決）
第 24 回	平成 25 年 11 月 17 日	・業務執行理事による業務報告
第 25 回	平成 26 年 1 月 31 日	・賛助会費の改定について（承認可決） ・職務の執行状況の報告
第 26 回	平成 26 年 3 月 20 日	・平成 26 年度事業計画、資金調達及び設備投資の見込み について（承認可決）

### 3 役員に関する事項

地 位	氏 名
代表理事	富永 佳与子

代表理事 (兼事務局長)	白川 尚範
代表理事	八木 卓也
理 事	マクナーニ 真樹
理 事	佐藤 剣
理 事	川崎 良輝
監 事	岡本 浩一

#### 4 辞任した役員の氏名

地 位	氏 名	退任月日・退任事由
理 事	菊谷 健二	平成25年6月10日 自己都合

#### 5 法人の運営組織の状況に関する重要な事項

特にありません。

#### Ⅲ その他法人の状況に関する重要な事項

特にありません。

平成25年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2014年5月

公益社団法人 Knots